

# 課題探究Ⅱ

## 全体講座③

課題研究の題名のつけ方

# 課題研究口頭発表会が終わって…

テーマを設定した。

探究を進めることができた。

ポスターを作った。

ポスター発表を行った。

要旨を作成した。

スライドを作成した。

口頭発表を行った。

# 題名をつける際の注意点

他者へ研究の内容が伝わり、興味を持つてもらう。

- ・実は、直前につけてもよい。  
でも、発表の申込、要旨の提出は1か月くらい先。
- ・題名は発表会のつど変わってもよい。
- ・今が再考のチャンスです。

自分の研究の題

## ① 具体的でわかりやすい

- ✓ 研究内容をはっきりわかりやすく表している。  
漠然とした表現よりも、具体的なキーワードやテーマを使うことで、研究の目的や内容が一目で理解できるようにする。

直してみよう

# 題名をつける際の注意点

## ② 簡潔で短い

✓ 20文字程度が目安

題名が長いと伝わりにくくなる。

キーワードを絞る。

直してみよう

### ③ 研究の目的や方法が反映している

✓ 研究の目的、手法が伝わるような題名にする。

研究の意義、アプローチが感じ取れるようにする。

例 ～の効果の検証

～による改善方法の検討

～の影響に対する考察 など

直してみよう

## ④ 専門用語を正しく使用

✓ 対象者が理解できるレベルの専門用語を使う。

研究の信頼性が増す。

難解すぎないように注意

直してみよう

## ⑤ 独自性を持たせる

### ✓ 先行研究をよく調べ、差別化する。

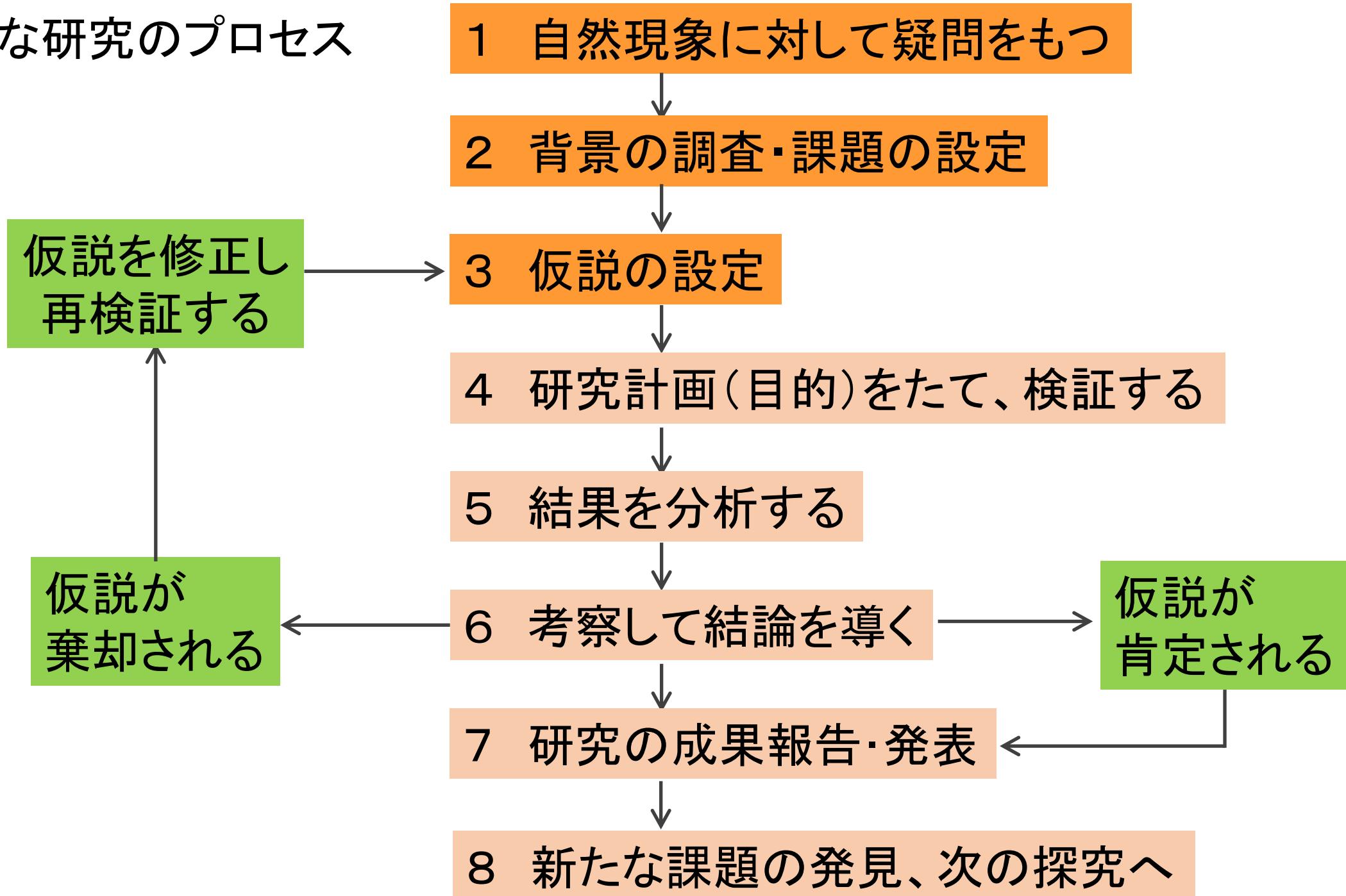
研究の独自性、独創的な視点、独創的なアプローチが伝わるように特徴的な単語を入れる。

例 小松の…

小松高校の…

直してみよう

## 一般的な研究のプロセス



# 探究活動で身につく力

- ✓ 課題を発見する力
- ✓ 情報を収集する力
- ✓ 計画を立てる力
- ✓ 科学的思考力・批判的思考力
- ✓ 論理的思考力
- ✓ 他者と協力・連携する力
- ✓ 表現力・発信力

# 科学的思考とは・・・

- ✓ **自然や社会の事物・事象**から課題を見出す。
- ✓ 問題を解決するための**実験や観察方法**を考える。
- ✓ **多角的な視点**に立って探究を行う。
- ✓ 得られたデータをもとにして、**統計的な分析**をする。
- ✓ 思い込みによらず、実験や観察の結果に基づいて**規則性**を見出す。
- ✓ **数学的方法**を用いて、**普遍的・一般的な関係**を見出す。

# 数学的な思考とは

- ✓ 科学的な思考の重要な要素である。
- ✓ **正確**に相手に内容を伝えることができる。
- ✓ 個別の現象で得られた結果を**一般化**することができる。
- ✓ **将来の予測**が可能になる。
- ✓ 数式を用いることで**客観的**に事実を示すことができる。
- ✓ 自然の様々な事象について議論することが可能になる。

# 探究を進める上での注意点

- ✓ 課題を設定し、振り返りを行う。
- ✓ データを大切にする。
- ✓ 論理的に考える。
- ✓ 数学的思考を大切にする。
- ✓ 粘り強さと受容性を持つ。